

# 積善

題字 第241世天台座主 玄深師(惠亮院蔵)

## 餘慶寺だより

編集・発行 上寺山餘慶寺

〒701-4232 岡山県瀬戸内市邑久町北島 1187  
納経所 TEL 086-942-0186 FAX 086-942-0187  
惠亮院 TEL/FAX 086-942-3788  
本乗院 TEL 086-942-2791 FAX 086-239-5823  
吉祥院 TEL/FAX 086-942-3789  
定光院 TEL 086-942-2356 FAX 086-944-1490  
明王院 TEL 086-943-1030 FAX 086-943-1069  
圓乗院 TEL 086-942-2356  
ホームページアドレス <https://yokeiji.or.jp/>

### 一口法話

### 追善供養の大切さ

お盆が終わり、秋の彼岸が近づいてきました。先に挙げた「追善供養」という言葉、多くの方が一度は耳にしたことがあると思います。その意味について少しみていきましょう。「追善」：功徳を積み亡き人の霊を弔うこと。

「供養」：奉仕すること。身・口・意により物を供えめぐらすこと。

このように「追善」とは、生きている私たちが善行を行うことで亡くなられた人の善行とし弔うことであり、その善行はまた自分に戻ってきます。

では、どのようなことをすると良いのでしょうか。お家にお仏壇がある方は、仏さまやご先祖さまに手を合わせ、お茶やご飯・お花などをお供えします。また、ご先祖さまを供養されているお寺(菩提寺)やお墓・納骨堂にお参りし、供養することも大切です。そして、年回忌・お彼岸・お盆・施餓鬼会などではご家族だけでなくご親族や親しい方とともに法要などをされ故人の供養をします。その他にも、お墓の掃除や菩提寺での奉仕作業など、善行を行う機会は沢山あります。

ただ、何かと忙しい現代社会でその時間を作るのが難しいのも事実です。

それぞれが無理のない範囲で実践し、ご先祖さまへの感謝の気持ちを持ち続けることが「追善供養」の秘訣だと思います。まずは秋のお彼岸で実践してみたいかがでしょうか。



新型コロナウイルスに関する参拝のお願い  
上寺山餘慶寺では各諸堂に消毒用のアルコールを設置しておりますので参拝をされる際はアルコール消毒をお願いしております。



餘慶寺 HPアドレス <https://yokeiji.or.jp/>



### 餘慶寺からのお知らせ

薬師縁日(於 薬師堂)

毎月8日 午前10時～ (8月はありません)  
護摩祈禱をしています。ご祈禱のお申し込みは随時納経所で受け付けています。

観音縁日(於 本堂)

毎月18日 午前8時～  
みんなで観音経をあげます。お経本は本堂にありますので、お気軽にお詣りください。



### 餘慶寺境内紹介

## 祇園牛頭天王堂

餘慶寺会館北側の本乗院入り口の所に小さなお社があります。これは祇園牛頭天王を祀る祇園牛頭天王堂で、祇園社とかお祇園様と呼ばれています。

牛頭天王とは薬師如来が姿を変えてこの世に現れたとされる神様で、病気を広める行疫神の中で最高の霊力を持つといわれます。

病気の神様なので災厄の根源ですが、鄭重に祀ることによって守護神になるとされています。これはすべてのものに仏となる性質があり、それぞれの立場を認める日本人の信仰の寛容性が現れていると思います。京都の祇園、八坂神社にも祀られており祇園祭で有名ですね。

令和三年から始めた本殿の修理が、このたび完成しました。本殿の基礎部分は穴太積み、基壇部分は元々の切石組を修復しました。弁天池のお社よりも大きなお社の姿をご覧ください。



ご覧いただき、新型コロナウイルスの蔓延する昨今、一日も早く疫病が沈静化することを願いながらお参りをしたいと思います。

### よけいじ寺子屋だより

寺子屋写真館



会場：餘慶寺会館(十四時)

### 今後の予定

☆般若心経と極楽浄土 十月二十二日(土) 講師 惠亮院住職 土井内 祐真師

☆寺宝展特別講演 十月十日(月祝) ※詳しくは餘慶寺HPをご覧ください。

☆楽しく年賀状づくり 十一月十二日(土) 講師 日本画家 岡山日展会員 神戸淑子先生

☆仏教講座 十一月十三日(日) 圓乗院住職 西野 祐誠師

☆仏教講座 十二月三日(土) 吉祥院住職 大石 恵海師

※どなたでも聴講できます。お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

※新型コロナウイルスの感染状況により日程が変更になる場合がございます。詳しくはHPをご覧ください。



### 編集後記

夏の暑さもだんだんと秋の涼しさにかわつてアイスの食べる量が減ってきた編集の祐聖です。

夏にかかせないアイスクリームの起源って皆様ご存じでしょうか？実はアイスクリームのルーツは紀元前のギリシャ・ローマの頃まで遡るそうです。

時代がどんどん移り変わりゆく中でもアイスの美味しさは変わらず現代でも愛されています。

仏教の教えも時代は変われど人々の心の支えになってほしいとおもうこの頃です。



合掌

毎月第二日曜日午後二時より阿弥陀堂にて納骨堂説明会を行っています。

奉納書道展、締め切り迫る！ 各院または納経所へお届けください。

### 餘慶寺 水まつりのご報告

八月二十七日(土)十八時より、餘慶寺本堂・境内において水まつり(施餓鬼会・万灯会)を厳修いたしました。

施餓鬼会とは、阿難が釈尊に教えを請い、餓鬼の予言により残り三日の命であった寿命を延ばすことができた説話にもとづく仏教行事で、餓鬼だけでなく、先祖代々の供養を行い、同時にみなさん自身の福德延寿をお祈りさせていただく法要です。

また万灯会では、奉納していただきました万灯会灯籠に灯りを燈し、ご先祖様の菩提をお祈りいたしました。



また水まつり奉納演奏として地元瀬戸内市出身のチェロ奏者岡本渚様によるチェロの演奏が行われ、J.S.バッハのクラシック音楽やSummer(久石譲)などの曲を演奏してくださいました。

ご先祖様の菩提を祈り燈した優しい灯りに包まれた境内にチェロの心地よい音色があわさり、よき夏の一日となりました。

また境内では、ひもくじやスーパーボール、お菓子くい等の縁日を楽しめる子ども縁日広場や地元コミュニティによる出店等もあり、ご家族、お子様連れの方がたくさんこられました。



古い塔婆のお焚き上げや、古い盆提灯の供養もしていますので餘慶寺本堂へお持ちください。

### 新納骨堂

## 【釈迦堂】

### 建設工事のお知らせ

現在餘慶寺では餘慶寺会館南側にて、新納骨堂【釈迦堂】の建築工事を行っております。

工事に先立ち令和四年三月十五日、強風の中ではございましたが、餘慶寺総代、金光秀泰建築設計室、石原工務店、長谷川隆鳳師、他関係者列席のもと、地鎮式並びに釈迦堂御本尊釈迦如来像鑿入れ式が無事執り行われました。

工事車両等が入り、御参りの皆様には何かと不便やご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、ご了承いただきますようお願いいたします。

釈迦堂は二階建て鉄筋コンクリート構造で二階が納骨堂、一階が葬儀ホールになります。

完工は今年の十一月頃の予定です。

また、納骨堂の詳しい仕様などは後日、ご案内させていただきます。

### 寺遊びinよけいじのご報告

夏休みに入った子どもたちにお寺で遊び、お寺を楽しみ、お寺を身近に感じてもらうと例年開催をしている「寺遊びinよけいじ」が二年ぶりに行われました。

新型コロナウイルス感染症予防や熱中症予防をしっかり行いコロナ禍の中、なかなか外出のできない子どもたちに少しでも楽しんでもらい、一夏の思い出になればとの思いで山内住職、婦人方一丸となって務めさせていただきました。

当日は自分の好きな絵をうちわに書くオリジナルうちわ作りや、地元コミュニティの協力によるかき水タイム等を行いました。

また、来年も開催予定でございますので参加のほうをお待ちしております。



## 餘慶寺 寺宝展

十月十日(月・祝)九時三十分〜十六時

会場 本堂・薬師堂・餘慶寺会館

今年で第二十回となりました餘慶寺寺宝展が右記日時に開催されます。今回も餘慶寺に祀られている様々な仏像や寺宝を展示致します。

そのほか、カフェや出店など、様々なイベントをご用意して皆様のお参りをお待ちしておりますので、お誘い合わせの上、ぜひ上寺へおいでください。

昨年同様、新型コロナウイルス感染症予防として受付にて検温をお願いしております。

なお、詳細につきましては別紙チラシをご覧ください。



### 薬師護摩祈禱

護摩木三百円

木札授与三千元／五千元